

検査オーダーの方法・検査受付時間

全検体検査の共通事項

■ サンプルの搬送について ■

検体を各検査室へ搬送される際は、オーダーラベルの搬送方法を遵守していただき、直接手で持たず、プライバシーに配慮した搬送をお願いします。

※プライバシーに配慮した搬送について
図のような、バイオハザード表記があり、内容物が分からないような容器の使用を推奨します。



■ 検査室のサンプル受入不可基準 ■

サンプルの状態が以下のような場合、検査が正しく実施出来ないため、再提出や受入(検査)をお断りする場合があります。

- 1) 溶血検体
- 2) 凝固している検体
- 3) 強乳糜検体
- 4) 凝固線溶検査の採取血液量が8割未満の場合
- 5) 採取量不足
- 6) 採取容器違い
- 7) 尿材料違い(早朝尿, 随時尿, 蓄尿)
- 8) 保存状態, 搬送状態不適切
(冷蔵・氷冷・遮光などがされていない等)
- 9) 患者状態の不備
- 10) 依頼中止されている検体

上記条件は一部であり、詳しくは各検査項目の詳細ページをご参照下さい。

*オーダー

KINGでオーダーして下さい。
追加オーダーは、必ず検査室に連絡をし、検体量の確認をしてからにして下さい。

*キャンセル

キャンセルした検査オーダーラベルは使用しないで下さい。
キャンセルした検査オーダーラベルは、「キャンセル」と記入して検査室へ提出して下さい。
特に、外来の検査依頼をキャンセルした場合は採血室と検査室へ連絡して下さい。

■ 検体採取・検体搬送 ■

1. 外来採血室
午後4時まで、採血が可能です。
2. 外来処置室での採血
午後4時45分まで、メッセージャーが待機しています。
それ以降は直接検査室まで届けて下さい。
3. 病棟採血
朝および午後の8回、メッセージャーが搬送します。
それ以外は、直接検査室まで届けて下さい。

検査オーダーの方法・検査受付時間

全検体検査の共通事項

■項目の検索・検査の詳細な情報■

検査項目の詳細な情報 (ボタンを右クリック)

検査項目名: LDH(乳酸脱水素酵素) 項目No.: 0403

LDH(乳酸脱水素酵素)
lactate dehydrogenase
3B050

【予約】
16時30分以降要連絡

【検体採取について】
滲血検体不可

【検体搬送について】
全血での長時間放置は禁

【病棟での検体保存方法】
遠心分離後の血清を、冷蔵保存で1週間・冷凍保存で1カ月

【再検査・追加検査の対応可能日数】
検体採取日から3日間

【検査所要日数】
外来至急検体は採血後約90分、入院至急検体は検査室到着後約2時間

検査名称で検索

検査項目で

クレアチニン

候補

- 24時間クレアチンクリアランス
- クレアチニン
- クレアチニン [随時尿]
- クレアチニン [蓄尿]

が含まれるセット

- クレアチンクリアランス (セット)
- 生化学検査1
- 蓄尿検査
- 臨床化学検査

■オーダーボタン■

検査項目を選択

臨床化学検査

AST/GOT ALT/GPT LDH ALP

γ-GTP LAP TP ALB

Ch-E T-Bil 抱合型D-Bil

CRE UA BUN CK

アルラーゼ 総胆汁酸(TBA) 血清血糖 AMY

リパーゼ

Na K Cl Mg

Ca IP 銅(Cu) Fe

UBC

T-CHO F-CHO

TG 少脂質

蛋白分画 浸透圧血

血糖血糖 HbA1c グリコアルブミン

アミオア CK-MB

亜鉛 アルブミン リチウム結合蛋白 トランスフェリン

至急オーダー可能な検査		
未選択	通常選択	至急選択
LDH	LDH	LDH

外部委託検査

蛋白分画

同時選択不可の検査

抗核抗体[FA] 抗核抗体[ELISA]

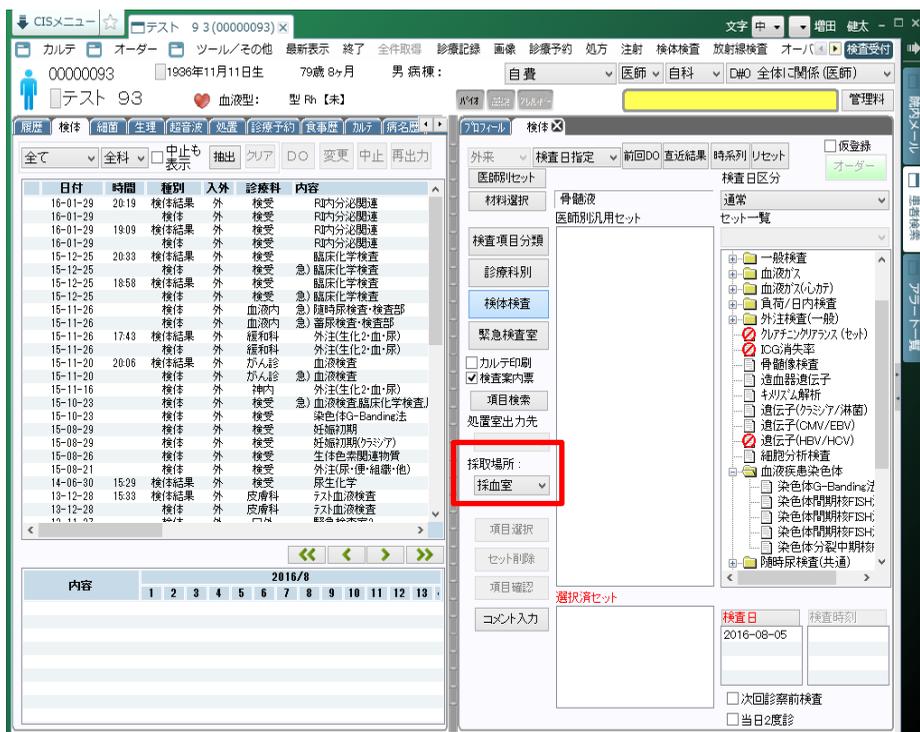
検査材料を選択する必要がある検査

材料未選択	材料選択済み
G-Band(MDS)	G-Band(MDS)

検査オーダーの方法・検査受付時間

全検体検査の共通事項

■採取場所と締切時刻■



採取場所	締切時刻	対応
採血室	採取当日 16時	検体ラベルは出力されません。患者さんが採血室に到着した時点でラベル発行します。
処置室	なし	未来日オーダーはできません。検体採取が必要と判断された時点でオーダー入力して下さい。
病棟	採取日の 前営業日 14時	締切前オーダーについては、検査部で採血管を準備して夕方までに各病棟に搬送します。
		締切後オーダーは、病棟にラベルが即時発行されますので、適切な採血管に貼付下さい。

■オーダー中止と会計発生■

検体ラベル発行後に、検査オーダー内容を変更することは可能ですが、既に発行された採血管本数と、内容変更した採血管本数とが異なる場合があります。必ず、採血管本数を確認ください。

STATUS		外来		入院	
		変更	中止	変更	中止
依頼中	検体ラベル未出力の状態	可	可	可	可
ラベル発行済	検体ラベル発行済の状態	不可	不可	不可	可
受付済	検査部に検体が到着した状態	不可	不可	不可	不可

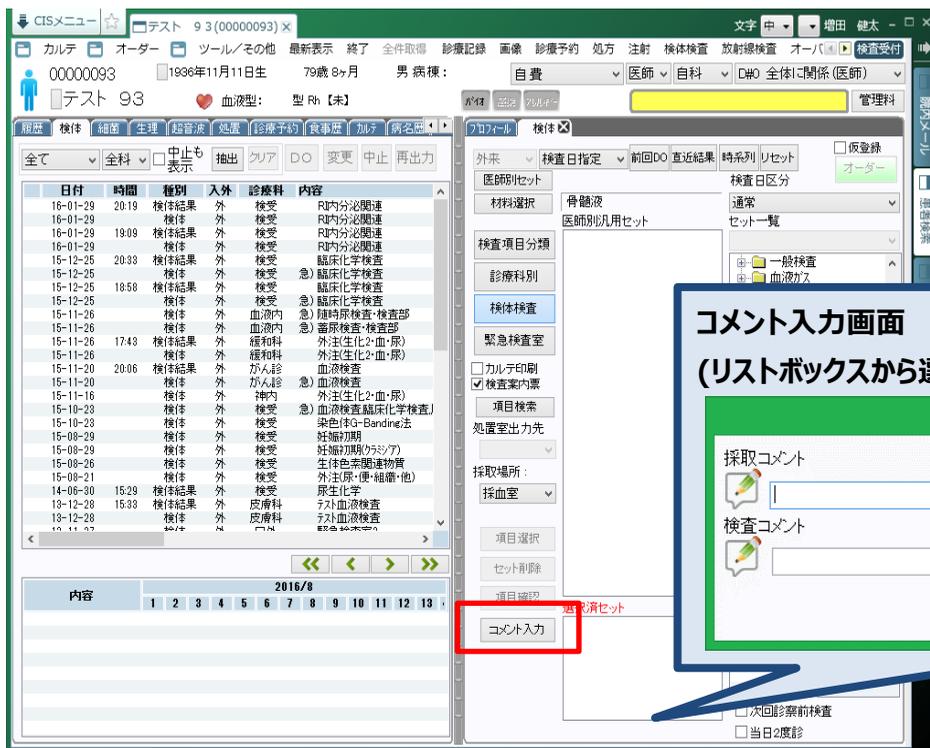
外来患者は、ラベル発行した際に会計発生

入院患者は、検査部に検体が到着した際に会計発生

検査オーダーの方法・検査受付時間

全検体検査の共通事項

■検査室へ伝達するためのコメント入力■



■外来採血室 自動受付機に関する留意事項■

外来採血室での受付は、基本的に自動採血・採尿受付機での受付となります。受付に来られた日の**前後2週間**に含まれる検体検査オーダーは**全てラベル発行して**、採血を実施します(ただし「当日点滴」からオーダーされたものは前後2日)。

しかし、以下のような場合で、**自動受付されるべきでないような検査オーダー**については、オーダー時の採取コメントにその旨をリストボックスから選択して入力してください。自動受付から有人受付へと誘導します。

- ・採取予定日以外の日に採血されたくない場合
 1. オーダー当日採血
- ・安静採血が必要である等や、その他の理由のために、採血管を持ち帰って処置室等で採血する場合
 2. 安静採血(採血管持ち帰り)
 3. 採血管持ち帰り
- ・KINGオーダー対象外の検査項目等の採血が必要な場合
 4. 外注伝票あり
 5. 治験あり
 6. 研究用採血あり
- ・患者を検査部に誘導して、検査部での採血が必要な場合
 7. クエン酸採血
 8. クリオグロブリン

